

1月のほけんだより

令和6年1月12日

小松島支援学校

担当：

(おうちの人と読んでね)

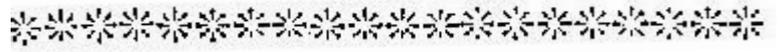
あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈いします。

昨年こぞねんはたいしやうほうしん帯状疱疹やばいどく梅毒などめんえきりよくていか免疫力低下によるひよりみかんせんしやう日和見感染症やいんぷるえんざインフルエンザの大流行、こころなコロナ・こころなコロナワクチン後遺症等見られましたが、そこから学ぶことや、得たことも多かったのではないでしようか。今年も基本的な感染防止策、手洗い・うがい・換気を心がけてください。

また、当たり前のことですが、人間の身体は食べ物でできています。食べなければ生きることができませんし、食べるものが悪ければ病気になる。身体の中に入れる食べ物、飲み物等は原材料をよく調べるようにしましょう。



仙台市食育推進計画 (第3期)



国の第4次食育推進基本計画(令和3年4月策定)の動向も踏まえ、令和5年11月に中間案が示されました。新規目標項目を一部ご紹介します。

- ① 食の安全性に関する知識を持つ人の増加。
- ② 保育所等における和食に関する取組回数の増加。
- ③ 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選んでいる人の増加。
- ④ 学校給食で地場産物を使用する割合の維持・増加。
- ⑤ 環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいる人の増加。



国産であればすなわち安全というわけではありません。農薬・化学肥料が少ない食品に関心を持ち、生産背景まで含めてきちんと見極めましょう。

きりとり

冬休み中の健康調査

【1月16日(火)までに**全員提出**してください。】

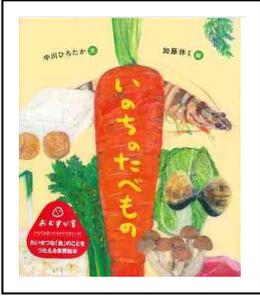
※裏面もあります。両面に御記入ください。

小・中・高 年 組 氏名

1 お子さんは冬休み中にけがや病気をしましたか？ はい・いいえ(はいの方は下表も御記入ください)

傷病名	
いつ(何月何日)	
原因・症状等 (できるだけ詳しく)	
病院には行きましたか？	はい・いいえ 病院名:
現在の状態は？	① 完治 ② 通院中 ③ 通院はしていないが治っていない ④ その他()

食育におすすめの本



「うみ」と『りく』にわけられないものは—

『いのちのたべもの』(中川ひろたか・文、加藤やすみ・絵)

ある少年がお母さんに頼まれて、一人でスーパーマーケットの売り場をめぐるながら、食品をカゴに入れていきます。夕ご飯は寄せ鍋なので、いろ

いろな食材が必要です。はくさい、はまぐり、とりのももにく、とうふ……。レジに入る前に、

お母さんが用事を済ませて少年のところにやってきました。お手伝いのごほうびにと、少年は

スナック菓子をリクエスト。お母さんはしぶしぶ買ってくれます。会計を済ませると、袋詰めし

ながら「うみのたべもの」と「りくのたべもの」に分けてみて、とお母さんが言います。すると最後

にスナック菓子が残りました。これはどっちかな？主な原料はりくのものだけど、「いのちじゃな

いものがいっぱいはっている」とお母さんは言います。「うみ」と「りく」に分けることで生きて

いる姿を想像でき、いのちのあるものが私たちの身体をつくっていることがわかります。

*消費者レポートNO.1674 「うみ」と「りく」にわけられないものは 田中清代(絵本作家)より一部抜粋

『いのちのたべもの』という絵本について、本を通して発進している「食」の大切さが書かれて

いる文章です。その語りかけの内には、子どもたちに自分自身で、本物の食べ物は何かを考えて

ほしい、という願いが込められていると思います。

2 インフルエンザの予防接種の状況について [] に○を付け、その他に○を付けた場合は状況を記入してください。

[] 必要回数受けた [] 受けていない [] その他()

3 その他、現在のお子さんの健康状態等で知らせておきたい事などありましたら、御記入ください。

<第2期宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画達成指標に関する調査>

1 過去1年間に、歯科医院や学校で歯みがきの個別指導を受けましたか。

[] 受けた [] 受けていない

2 フッ化物配合の歯みがき剤を使用していますか。

[] 使っている [] 使っていない

※1月16日(火)までに提出してください。